

「スイミー」--- 動物園・水族園のスタッフが考えた もっと授業が楽しくなる教材集

「スイミー」(レオ=レオニ作)にはいろいろな海の生きものが登場し、海のなかのすばらしい世界が表現されています。子どもたちがスイミーのくらす海の世界をより楽しくイメージできるように、さらには海の世界のおもしろさやすばらしさを実感できるように、役立ちそうな教材を集めてパッケージにしました。

1 スイミーがであったいきもの

スイミーが海で出会った(だろう)生きものの写真と動画(30秒程)を集めました。実物の生きている様子をご覧ください。

からすがい  
ムラサキイガイ



アサリやハマグリなどと同じ二枚貝の仲間です。岩などにしっかりとくっつき、水中のプランクトンを濾して食べています。

まぐろ  
クロマグロ



岸から遠く離れた広い海(外洋)を泳ぎ続けてくらすクロマグロ。水の抵抗が小さくなるラグビーボール型の体は、泳ぎ続けるくらしにぴったりです。

くらげ  
ミズクラゲ



海のなかで、ふわふわと漂うようにしてくらすクラゲの仲間、ミズクラゲ。日本の沿岸でもっとも普通に見られるクラゲです。

くらげ  
アカクラゲ



海には他にもいろいろなクラゲの仲間がくらしています。アカクラゲは触手が長いのが特徴。触手には毒があり、獲物をしびれさせて捕まえます。

いせえび  
イセエビ



イセエビはエビやカニの仲間、硬い甲羅で体を覆われています。10本の足に長い触覚。歩く様子は、確かにブルトラーのようです。

こんぶやわかめの林  
ジャイアントケルブ



ワカメやコンブなど、大きくなる海藻は、海のなかに林をつくり、そこにたくさんの生きものがくらしします。ジャイアントケルブは最長が40mにもなります。

うなぎ? いやうつぼです  
ニセゴイシウツボ



教科書のイラストの長〜い魚はウナギではなくウツボの仲間です。ニセゴイシウツボは成長すると全長2mにもなり、体をくねらせるようにして泳ぎます。

いそぎんちゃく  
深い海のイソギンチャク



イソギンチャクの仲間は毒のある触手(ひらひらとした部分)で流れてくる小さな獲物を捕えて食べます。ひらひらの付け根の真ん中が口です。

スイミーではないけれど...  
マイワシ



スイミーは空想の魚のようですが、同じように群れをつくる魚にマイワシがいます。たくさんの個体が集まって、大きな群れをつくりまします。その様子はまるで一匹の大きな生きもののようにも見えます。

2 すごいぞ! マグロ

マグロのすごさがわかる動画や実物の大きさがわかる実寸大印刷データを用意しました。

速く泳ぐ



クロマグロはエサを追いかける時など、瞬間的に時速80km(高速道路を走る車ぐらいの速さ)で泳ぐことができます。水槽でも、ときおりすばやく泳ぐのが観察できます。

丸のみする



クロマグロはイワシのなかまなどの魚やイカを丸のみにして食べます。小さくてとがった歯は、獲物が逃げないようにおさえるのに役立ちます。

### 3メートル



#### クロマグロ実寸大 PDF (一枚)

大判プリンター (B0ノビが印刷可能なもの) がある学校はこちらをお使いください。

#### クロマグロの小さく鋭い歯



#### クロマグロ実寸大 PDF (A3横 × 32枚)

A3で印刷する方はこちらをお使いください。32枚をつなげてみると、実寸大のクロマグロに!

クロマグロには小さく鋭い歯があります。この歯は獲物をかみ切るのではなく、逃がさないようにおさえるのに役立ちます。



## 3 おもしろいうみのいきもの

海にくらすユニークな生きものたちの動画 (30秒程) を集めました。スイミーがもしも出会ったら、どんな言葉をつぶやくのか考えてみましょう。

#### ヤセタマカエルウオ



波がバチャバチャとかかる岩の上でくらしています。体をくねらせてのジャンプが得意。岩にはえた藻類をかじり取るように食べます。

#### プレイス (カレイの仲間)



平べったい体、体の色は砂底にそっくり。隠れ上手な魚です。砂の中に身を隠し、目だけを出して周りの様子をうかがいます。

#### トビハゼ



魚なのに水中ではなく干潟の泥の上でくらすトビハゼ。丈夫な胸ビレを使って泥の上を移動し、ジャンプもします。エラだけでなく皮ふでも呼吸できます。

#### ヘコアユ



よく見ると、頭を下にして泳いでいるのがわかります。細長く、平べったい体は「海草」のなかに身をかくすのにぴったりです。

#### ウィーディシードラゴン



シードラゴン (海の竜) と呼ばれています。ちぎれた海藻のように見えるのは体の皮ふが変化したもの。泳ぎ方も漂う海藻そっくりです。

#### アオウミウシ



美しい色や模様をもつウミウシの仲間です。ゆっくりゆっくり、はうように移動します。派手な色は、「まずい味がするよ」と周りに知らせていると考えられています。

#### サラサウミウシ



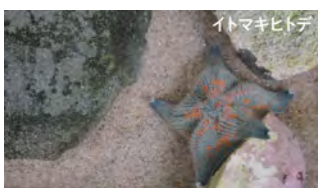
ウミウシの仲間は色も模様も様々なたくさんの種がいます。ウミウシはサザエなどの巻貝の仲間、体を覆う硬い殻のかわりに「まずい味」などの防御物質をもっています。

#### ピコロコ (フジツボの仲間)



岩にくっついてくらすフジツボの仲間です。硬い殻の間から、「まんきやく」と呼ばれる熊手のようなものを出して、流れてくるプランクトンを捕えて食べます。

#### イトマキヒトデ



5本の腕をもつ、まるで星のような形をしたヒトデの仲間です。岩がごつごつしている磯にくらし、細い管のような足 (管足) で、移動したり、岩にくっついたりすることができます。

#### ムラサキウニ



体中に細いトゲがあり、まるで「いが栗」のような姿をしています。よく見るとトゲを動かしているのがわかります。ムラサキウニは食用になるウニ。食べているのは、生殖巣 (卵巣・精巣) です。